

島根県立石見美術館所蔵

水彩画家 大下藤次郎

2014.5.20(火)～6.29(日)



《秋の雲》 1904(明治37)年

空も、風も、緑も、
みずで描いた。

展覧会概要

おおしたとうじろう

大下藤次郎(1870-1911)は近代日本における水彩画のパイオニアです。彼が日本の風景をみずからのまなざしで発見した最初の地は、房総でした。1893年(明治26)、画家を志していた彼は上総を旅行中に自然の豊かな美にめざめ、大きな一歩を踏み出したのです。

その後大下は、みずから制作に携わられたらその指導に努めました。『水彩画の栞』(1901年)や雑誌『みづゑ』(1905年創刊)に代表される一連の教育普及活動は、日露戦争の前後から、青少年を中心とした水彩画の大きなブームを呼び起こしました。

大下の普及活動の成果は、伝統的な日本の風景観の変革に大きく寄与した点と、絵画制作の愛好者を増やし、彼らの中からその後多くの画家を輩出した二点にあります。

本展覧会は大下藤次郎の収集で全国的に知られる島根県立石見美術館の所蔵作品により、明治時代に新しい風景画を創出した大下の画業と、彼が普及に努めた水彩画の魅力を紹介します。

今回は、首都圏で大下の画業をふりかえるひさしぶりの展覧会です。ぜひご覧下さい。

- 会期 2014年5月20日(火)～6月29日(日)
- 主催 千葉市美術館、読売新聞社、美術館連絡協議会
- 協賛 ライオン、清水建設、大日本印刷、損保ジャパン・日本興亜損保、日本テレビ放送網
- 特別協力 島根県立石見美術館
- 開館時間 10:00～18:00 金・土曜日 10:00～20:00 *入場受付は閉館の30分前まで
- 休館日 第1月曜日(6月2日)
- 観覧料 一般 1000円(800円) 大学生 700円(560)円

*小・中・高校生、障害者手帳をお持ちの方とその介護者1名は無料 *()内は前売り、団体20名以上、および市内にお住まいの65歳以上の方の料金
*前売券は千葉市美術館ミュージアムショップ(5月11日まで)、ローソンチケット[Lコード:32983]、セブンイレブン[セブンコード:029-186]および、千葉都市モノレール「千葉みなと駅」「千葉駅」「都賀駅」「千城台駅」の窓口(6月29日まで)にて販売

見どころ

展示 構成	1. 写生をはじめ	3. 藤次郎、房総を描く	5. 水がつくる景色—日本的風景の発見—
	2. 風景探訪	4. 海外へ	6. 「自然の趣味」—あたらしい風景画—

◎「水彩画の父」と水彩画ブーム

近代日本における「水彩画の父」と呼ばれる大下藤次郎。その理由は、みずから水彩画を描いただけでなく指南書を出版したり、全国での水彩画講習を行うなど、水彩画の普及に努めたためです。

このように大下は画家、文筆家、編集者、企画者、デザイナー、教育者としてマルチな才能を発揮し、明治30年代後半に起こった空前の水彩画ブームの火付け役となりました。

◎房総で発見した自然の美しさ

大下は1893(明治26)年に現在の千葉県君津市を訪れ、その体験を紀行文『海と山 西総地方の紀行』にまとめました(本展に出品)。房総で大下はその自然に感動し、描くべき風景というものを発見したのです。本展では第3章「藤次郎、房総を描く」としてスケッチや紀行文を交え、現在確認されている房総で描いた13点をご紹介します。

◎29年ぶりの回顧展

大下藤次郎の画業を紹介する個展は、関東では実に29年ぶりとなります。展示される作品は、大下の人柄を映した、どれもわかりやすくていねいに描かれた風景画が中心です。当館では同時開催の所蔵作品展を含め、私たちが子どもの頃から親しんできた「水彩画」の魅力を変えて探ります。関連イベントでは児童の水彩画公募展も行い、子どもから大人まで楽しめる展覧会となっています。

千葉市美術館 プレスリリース

同時開催

所蔵作品展 「千葉県立美術館所蔵 近代日本の水彩画／千葉市美術館所蔵 無縁寺心澄・石井光楓」

*「島根県立石見美術館所蔵 大下藤次郎」展をご観覧の方は無料

関連企画

■ 講演会

「かいて、つながる ―表現者、大下藤次郎の魅力―」

講師：川西由里(島根県立石見美術館主任学芸員)

5月31日(土)

14:00～(13:30開場)／11階講堂にて／聴講無料

先着150名(当日12:00より11階にて整理券配布)

「趣味と実利と水彩画」

講師：原田 光(岩手県立美術館館長)

6月14日(土)

14:00～(13:30開場)／11階講堂にて／聴講無料

先着150名(当日12:00より11階にて整理券配布)

■ 市民美術講座

「あたらしいまなざし―大下藤次郎からはじまる風景画―」

講師：薫科英也(千葉市美術館学芸員)

6月21日(土)14:00～(13:30開場)

11階講堂にて／聴講無料／先着150名

■ 「私が見つけた風景」展

公募による水彩風景画の作品展を行います。

展示期間：2014年6月17日(火)～6月22日(日)

会場：1階 美術館エントランス

対象：小学校4～6年生および中学校1・2年生(市内在住もしくは通学)

応募締め切り：6月13日(金)美術館必着

* 応募条件等の詳細は美術館ホームページをご覧ください。

■ ギャラリートーク

担当学芸員による：5月21日(水)14:00より

ボランティアスタッフによる：会期中の毎週水曜日
(5月21日を除く)

*水曜日以外の平日の14:00にも開催する場合がございます。

*会場の混雑状況により中止となる場合がございます。

記者レクチャー

報道関係の皆様を対象に、披露説明会を行います。スライドレクチャーにて作品の見どころを担当学芸員よりご説明し、その後展示室をご覧ください。

5月20日(火)／14:00より(1時間程度)／10階会議室にて(その後、8・7階展示室へご案内いたします)

参加ご希望の方は同封の申込書に必要事項をご記入の上、FAXにてご連絡ください。

次回展予告

夏休み特別企画「江戸へようこそ！ 浮世絵に描かれた子どもたち」

7月8日(火)～8月31日(日)



鳥居清長 《玉花子の席書》
1783(天明3)年 公文教育研究会蔵

交通案内

千葉市美術館
〒260-8733 千葉市中央区中央3-10-8 / Tel. 043-221-2311(代) / FAX. 043-221-2316
http://www.cma-net.jp

◎ JR 千葉駅東口より

- ・徒歩約15分
- ・バスのりば⑦より大学病院行または南矢作行にて「中央3丁目」下車徒歩約3分
- ・千葉都市モノレール県庁前方面行「霞川公園駅」下車徒歩約5分

◎京成千葉中央駅東口より徒歩約10分

◎東京方面から車では京葉道路・東関東自動車道で宮野木ジャンクションから木更津方面へ、貝塚IC下車国道51号を千葉市街方面へ約3km、広小路交差点近く

◎千葉市中央区役所と同じ建物です

◎地下に区役所と共有の駐車場がありますが、混雑が予想されますので、なるべく公共交通機関をご利用ください



展覧会広報用として作品画像をご用意しております。是非、本展をご紹介しますようお願いいたします。ご紹介いただける場合は、別紙の申込書に必要事項をご記入の上、FAXにてご連絡ください。画像の使用は1回限りとし、展覧会紹介の目的にのみご使用ください。

島根県立石見美術館所蔵 水彩画家・大下藤次郎 展



1. 《秋の雲》 1904(明治37)年



4. 《赤道直下にて》 1898(明治31)年



2. 《水辺風景》 製作年不詳



5. 《穂高山の残雪》 1907(明治40)年頃



3. 《猪苗代》 1907(明治40)年頃



6. 《青梅》 1904(明治37)年

「島根県立石見美術館所蔵 水彩画家・大下藤次郎」展
広報用画像データ・プレゼント用招待券申込書

■ 写真ご使用に際してのお願い

- * 作品写真の使用は、本展のご紹介をいただける場合のみとさせていただきます。
- * 写真のご利用は、1 申込について 1 回とし、使用後のデータは破棄してください。
- * 基本情報確認のため、広報担当まで一度校正紙をお送りください。
- * 掲載後、広報担当まで見本誌をご送付くださいますようお願いいたします。
- * お手数ですが、招待券プレゼントの受付、発送などは、貴編集部にてお願いいたします。
原則として、掲載紙をご送付いただきました時に招待券をお送りいたします。

千葉県美術館
広報担当 行
FAX: 043-221-2316

貴社名：	媒体名：
ご担当者名：	発行予定日：
TEL：	発行部数：
FAX：	定価：
Email：	掲載予定コーナー名等：
画像到着希望日： 月 日 時まで	画像の掲載サイズ <small>(おおよそで結構です 例：5cm 四方、など)</small> ：

■ 画像データ申込（ご希望のデータの番号に○をつけてください。）

1. 《秋の雲》 1904(明治37)年 島根県立石見美術館蔵
2. 《水辺風景》 製作年不詳 島根県立石見美術館蔵
3. 《猪苗代》 1904(明治37)年 島根県立石見美術館蔵
4. 《赤道直下にて》 1898(明治31)年 島根県立石見美術館蔵
5. 《穂高山の残雪》 1907(明治40)年頃 島根県立石見美術館蔵
6. 《青梅》 1904(明治37)年 島根県立石見美術館蔵

■ プレゼント用招待券申込

(ご希望の場合はチェックをつけてください)

5 組 10 名様分 希望します。
(それ以外の枚数が必要な場合は別途ご相談下さい。)

チケット送付先
ご住所：〒

問い合わせ先
千葉県美術館 〒260-8733 千葉市中央区中央 3-10-8
Tel. 043-221-2311(代表) / 043-221-2313 (直通)
Fax. 043-221-2316
HP. <http://www.ccma-net.jp/>

担当学芸員：藁科英也
広報担当：磯野 愛

島根県立石見美術館所蔵

水彩画家 大下藤次郎

2014.5.20(火)～6.29(日)



《秋の雲》 1904(明治37)年

記者レクチャー参加申込書

報道関係の皆様を対象に、披露説明会を行います。
スライドレクチャーにて作品の見どころを担当学芸員よりご説明し、その後展示室をご覧ください。

5月20日(火) 14:00より(1時間程度) 10階会議室にて

*その後、8・7階展示室へご案内いたします

参加ご希望の方は下記にご記入の上、こちらの用紙を
FAX(043-221-2316) までご返信ください。

ご芳名

ご所属

貴媒体名

お電話番号

E-mail address

問い合わせ先

広報担当 磯野 愛
Tel. 043-221-2313 (直通)

千葉市美術館
〒260-8733 千葉市中央区中央3-10-8
HP: <http://www.ccma-net.jp/>